

# 事業評価シート（平成23年度分）

## 1. 事業の位置付け

事務事業名	防犯街路灯照度アップ事業		
事業担当	市民部 暮らし安全課		
事業種類	●ハード ○ソフト		
総合計画の位置付け	'02	基本目標2 子育て、長寿を楽しみ、安心していきいきと暮らせるまち	
	'03	③〈健康・安心・福祉力〉その人らしく安心して暮らせる生活を支援する	
	'02	2 多様な地域課題に的確かつ総合的に対応する地域密着のサービスを充実する	
根拠法令等			
対象・受益者	市民	事業期間	～ 平成23年度
委託、協働	【委託： <input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> NPO <input type="checkbox"/> その他 】 【協働： 自治会 】		
目的・目標		事業の概要	
防犯街路灯の照度アップにより、犯罪抑止効果が高まっています。		地域における犯罪を未然に防止するため、従来の防犯街路灯を高照度の機器に交換し、犯罪の起きにくい環境をつくります。	

## 2. 事業の検証

活動指標①	指標名	交換灯数			単位	灯
	説明・算定式	20Wの蛍光灯から42Wの蛍光灯(同等の照度)に交換した灯数(平成23年度まで)				
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	
	目標	500	600	600		
	実績	462	675	830		
活動指標②	指標名				単位	
	説明・算定式					
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	
	目標					
	実績					
成果指標①	指標名	窃盗犯認知件数			単位	件
	説明・算定式	(平成23年度まで)				
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	
	目標	3300	3200	3100		
	実績	2853	2804	2923		
成果指標②	指標名				単位	
	説明・算定式					
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	
	目標					
	実績					
進捗状況	①：予定どおり					
	遅れている理由					
平成23年度の主な取組と成果						
既存の防犯街路灯では暗く危険と思われる箇所を自治会と協働しながら防犯街路灯照度アップ箇所として選定し、市内全域で830灯の交換を実施し、犯罪の起きにくい環境づくりを推進しました。						
平成23年度の検証結果	A：成果があがった					

事業分析	項目	分析の視点	先の視点に関する分析・課題の抽出	総合評価
	必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ <input checked="" type="checkbox"/> 事業目的の達成状況 <input type="checkbox"/> 市の関与の必要性 <input type="checkbox"/> その他	犯罪を未然に防止し、安心安全まちづくりを推進していくうえで、防犯施設の整備は必要不可欠です。また、自治会等からの電話等による意見からも、本事業に対する関心やニーズは高いものと考えます。	● 高 ○ 低
	有効性	<input type="checkbox"/> 上位施策への貢献 <input checked="" type="checkbox"/> 市民満足度を高める方策 <input type="checkbox"/> 継続による成果向上の可能性 <input type="checkbox"/> その他	地域内の照度が向上することで、市民の暮らしにおける安心感にもつながっています。	● 高 ○ 低
	妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の目的、対象、内容 <input type="checkbox"/> 受益者負担、補助額 <input type="checkbox"/> 業務の執行体制(人員配置、業務分担) <input type="checkbox"/> その他	受益者は全市民であり、犯罪抑止についても明確な効果がでています。	● 高 ○ 中 ○ 低
	効率性	<input type="checkbox"/> 業務プロセス改善による効率化の方策 <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の可能性 <input checked="" type="checkbox"/> 事業手法(民活の余地、事業形態の検討) <input type="checkbox"/> その他	LED防犯街路灯への交換を継続していくことで、消費電力や電気料、維持費を削減することが出来ます。	○ 高 ● 中 ○ 低
<b>今後に向けた課題の分析</b> 平成21年度からLED防犯街路灯の導入を始め、消費電力や環境負荷を削減いたしました。また、当該事業はグリーンニューディール基金を活用し、防犯街路灯の照度アップについては一定規模の水準に達したことから、平成24年度からは防犯施設整備事業において事業を実施するとともに、自治会が管理する防犯街路灯のLED化に対する補助金の充実を図ってまいります。				

## 3. 年度別事業内容・決算額

(単位:千円)

		平成21年度 決算額	平成22年度 決算額	平成23年度 決算額	平成24年度 予算額
事業内容		防犯街路灯の交換	防犯街路灯の交換	防犯街路灯の交換	
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	起債	0	0	0	0
	その他 特財	0	27,641	30,899	0
	一般財源	19,461	0	39	0
事業費 (A)		19,461	27,641	30,938	0
執行率 (%)		99.80	92.14	99.82	
内訳	職員 (人)	0.50	0.50	0.50	0.00
	再任用 (人)	0.00	0.00	0.00	0.00
人件費 (B)		4,178	4,130	4,052	0
フルコスト (A+B)		23,639	31,771	34,990	0

## 4. 今後の事業展開(担当課としての提案)

平成25年度の実行方針
課長コメント